

ご来場ありがとう  
ございました！



## 第38回 横浜開港祭に参加しました！



令和元年6月1日（土）～2日（日）の2日間、横浜港の開港記念日を祝う「第38回横浜開港祭」が臨港パーク等で開催されました。今回は開港160周年を記念して、盛大に開催されました。

関東地方整備局では、会場内の展示ブースにて港湾整備事業の重要性と事務所の様々な活動をご紹介します、港湾業務艇「たかしまⅡ」による横浜港内見学会を行ったほか、2日目に行われた「官公庁艇パレード」にも参加しました。



### ◀大盛況の展示ブース

ブースには、約500名の幅広い世代の方がご来訪くださいました！

### ▶展示ブース内

ミニフォークリフト操作体験、「べいくりん」や「南本牧 MC-4 鋼板セル」の模型等を展示し、当局の業務をご紹介します。



### ▲「たかしまⅡ」による横浜港内見学会

コンテナふ頭にご案内。

お客様からは「大きなコンテナ船や客船を間近で見ることができて感動した」とのお声です！



### ▲船から見る「横浜ベイブリッジ」

横浜のシンボルの一つ「ベイブリッジ」をふだんとは違う視点から。

## 開港祭に参加した 関東地方整備局の業務艇



### ▲港湾業務艇「たかしまⅡ」

ふだんは港湾整備の監督等を行っている船です。

2日間で、約180名のお客様にご乗船頂きました。



### ▲官公庁艇パレードに参加する2隻

清掃兼油回収船「べいくりん」(左)と、航路調査船「べいさーち」(右)が参加。

「べいくりん」は流木・ごみや油等を回収することができ、東京湾の環境を守っています。「べいさーち」は東京湾の航路監視・深浅測量を行っている船です。

